

2019年度

自己評価結果について

学校法人旭川カトリック学園 旭川聖母幼稚園

1. 本園の教育目標

学校教育法に基づき教育課程の内容を検討し教職員の共通理解をはかることで保育の質を高めます。
また、日常の基本的習慣を身につけるとともに「おいのり」・「しんせつ」・「がまん」の心を大切にし集団生活の中で思いやりや感謝の心を育みます。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

さまざまなニーズを抱える子どもが多くなっている状況をふまえ教職員の会議や研修で情報を共有し、一人一人に寄り添った保育を心がけます。また、保護者とのコミュニケーションを深め求められることに正しく応えられる幼稚園を目指します。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組み状況
1 教育内容 保育内容及び指導の在り方等を精査し、教育内容の充実を図る。	「子どもたちが、明るく元気にのびのびと遊ぶ」を目標としたが、なかなか計画通りにできなかった。今後は日々反省・検討をし、天候等に配慮しながら柔軟な対応により継続的に実践できるようにします。
2 家庭との連携 子育て支援(育児相談等)、預かり保育その他の充実を図る。	保育中のケガや事故はあってはならないがそこを強調するあまり子どもたちに過度の制限を加えることの無いように保育者は常に子供の動きを観察し、のびのびと安全に遊べる環境をつくります。保育室の清掃や整頓については不十分なところがあるので子どもたちと協力し整理、整頓に心がけます
3 教師としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培うものであり、その特性をふまえ環境を通してきめ細かく行うことを基本とします。 教師は幼児との信頼関係を十分に築き幼児と共に良い環境を創造するように心がけるとともに常に自己研鑽をするように心がけます。
4 保護者への対応 情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応を図る。	保護者からの連絡や、意見などにはできるだけ早急に内容を把握し丁寧な対応を心がけます。また、苦情や要望については副園長が対応し親切にわかりやすく説明することで納得して頂けるようにします。園児の体調の変化等、日常の細かな連絡もしっかりするよう心がけましたが保護者との間にズレが生じた部分もありました。

<p>5 地域社会との連携 地域社会や小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<p>近年、近隣住民とのかかわりが希薄になってきているので行事等への参加呼びかけを積極的に行います。また、老人施設への訪問等も大切にしたいと思います。</p>
<p>6 研修と研究 研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<p>各種研修会への積極的な参加により保育の専門性を高めるようにしたいと思います。なかなか時間がとれないという現実もふまえつつ今後も意欲を持って参加できる環境を作りたいと思います。</p>
<p>7 情報公開 保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ、積極的に園便り等で公開する努力をする。</p>	<p>毎月の園便り、クラス便り、毎週の週案の発行により、今子どもたちがどのようなことをしているかを伝えるようにしています。学校評価の結果やブログの更新についてもHPにて見られるようになっていきますのでぜひ利用して欲しいと思います。</p>

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>日常の保育において子ども一人一人に寄り添ったきめ細かい対応を目指しましたが、多様な子どもたちとのかかわりの中で保育者間の意思のズレが生じる場面がありました。保育者としてそれぞれが自分の役割を認識し信頼関係をしっかり構築し組織的な対応を心がけたいです。自己評価を通して各々が自己の反省点を認識し、園全体として改善に取り組みたいと思います。</p>

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
<p>安全管理</p>	<p>安全管理については十分気をつけて取り組んでいますが危機管理に対する教職員の認識がしっかり浸透できていない部分もあるので、安全確保に向け問題点を整理し全職員共通認識をもって取り組みます</p>
<p>地域社会との関わり 自然とのかかわり 小学校との連携</p>	<p>○旭川の恵まれた自然に触れることで四季折々の植物やその中で生活する動物たちを可能な限り見て、触れて身近に感じる心を育てます。 ○小学校との連携を大切に、各種行事や参観日への参加などを体験することでお互いの教育を理解し課題を持って日々の保育をすることに心がけます。</p>
<p>園に対する保護者の満足度の把握</p>	<p>カトリックの建学の精神を基本とした人間性を高め思いやりや感謝の心を育てる教育に期待感を感じます。これからも、園児に満足感・達成感を与えるられる幼稚園をめざし全職員気持ちを一つにして子どもを育てます。</p>

6. 学校関係者の評価 A満足 Bやや満足 Cやや不満 D不満 総数56

1 保育の計画性・あり方・対応・・・A 41 ・B14 ・C 0 ・D 1 2 保育者としての資質・能力・・・A37 ・B14 ・C
3 ・D 1・回答なし 1 3 保護者への対応・・・A 33 ・B 22 ・C1 ・D 0 4 地域の自然や社会との関わり・・・
A 44 ・B 11 ・C 1 ・D 0 5 研究と研修・・・A 41 ・B11 ・C 2 ・D 1 ・回答なし 1

全体の評価としては多数の方に、ほぼ満足という回答をいただきました。その中で良かった点、反省・改善を望む声もあります。良い所はもっと良く、改善をするところはしっかり検討・分析することで保護者の期待に十分に答えられるように次年度も全教職員一致団結して信頼される幼稚園を目指します。

<良かった点>

- ◎外部講師による自然体験学習は子どもにも保護者にも高評価を得た。
- ◎預かりの担当者がきめ細かくいつも優しく対応してくれた。
- ◎先生方の子どもたちとの関わりが良く、子供が先生方大好きと言っている。
- ◎園からの情報発信がきめ細かく丁寧で良かった。(園便り・週予定表・ブログ更新など)

<反省・改善を望む点>

- 行事のお手伝いなどの変更点への説明、対応が一方的なところがある。
- 保育の継続性に欠ける面がある。
 - ・おしごとにも力を入れて欲しい。
 - ・縄跳び、ピアノなどの発表会があると良い
- 地域との関わりが薄れてきたのではないか。

以上のような意見がありました。(同様な意見はまとめさせて頂きました)

7. 財務状況

大手監査法人である太陽有限責任監査法人(東京)の監査を受け適正に運営されていると認められています。

また、法人本部の財務状況報告により法人内各幼稚園及び学園全体の財務状況は職員の間周知されており、共通理解に立って能率的な運営に努めています。